

<趣旨>

基盤整備やソフト施策の検討を進めるにあたり、住民参加型のまちづくりを行うためにweb上でデジタルプラットフォームを活用しながらまちづくりワークショップを行ったもの

● 第1回：2025/10/25

西口エリアを対象に、フィールドワークを行い街の課題点や良い点の整理

● 第2回：2025/12/6

参加者を4つのグループに分け、テーマ別にグループワークを実施し、意見交換を行った

● 第3回：2026/1/17

これまでに出たアイデアの振り返りと「日常で起きる?」「毎日歩きたくなる?」の視点で、意見をTAKT上にまとめて投票を行った

デジタルプラットフォーム「KOGA TAKT」

※TAKT(タクト)…指揮棒

市民・事業者・行政という異なる立場を調和させる  
 ※単なる意見箱ではなく、まちづくりのリズム（TAKT）装置にしたいという想いを込めた



<KOGA TAKTの運用について>

◎行政から発信した内容にリアクションをもらう  
 「いいね」、「コメント」、「投票機能」等

⇒将来的には市民からの発信も検討

◎web上でまちづくりのサイクルをまわす

⇒情報発信 → リアクション → 反映 → 実施